

どんぐり山行通信 赤城山

第114号

2016年10月15日(土)

晴れ、
参加者 24名

(あかぎやま 1828m)

鶴ヶ島

DMC

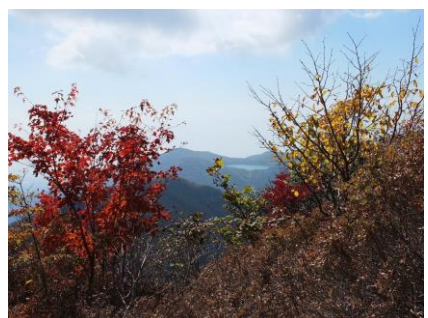
どんぐり山行会



の途中では葉を枯らしたナナカマドを見かけた。今は紅葉シーズンのはずだが、色づく前に葉を枯らしてしまったのだろう。TVで今年は天候不順で紅葉は期待できないと報じていたが確かなようだ。それでも駒ヶ岳と黒檜山とを結ぶ稜線鞍部では、秋の陽ざしの中で錦織りなすきれいな紅葉となり、過ぎゆく秋の気配を感じることができた。◆黒檜山山頂近くの展望地で昼食。やや霞んではいたが筑波山、燧ヶ岳、日光連山、谷川連峰などが望めた。黒檜山山頂からの下山路は岩が多いため、ヒヤッとすることが度々あったが全員無事下山し、赤城神社に到着。◆今回ここ迄は順調だったが、帰りのバスは前橋



今日は久しぶりに青空が広がり、まさに行楽日和となった。今回の山行は10月から会員になられた鹿倉さん、山崎さん、中谷さんの三名を加え参加者24名。リーダーは南雲夫妻。◆バスは関越道前橋ICで下り、赤城道路を進み、大洞(だいどう)赤城神社手前の駐車場に到着。はじめの予定ではまず黒檜山(くろびやま 1828m)に登り、次いで駒ヶ岳(1685m)へのコースであったが、時間配分や山頂の広さなどを考慮して逆コースを取ることにした。◆準備体操後、駐車場近くの駒ヶ岳登山口から登山開始。それにしても天気恵まれ、すがすがしい秋の空気だ。30分程して展望の良い稜線に出ると大沼(標高 1345m)が一望でき、その後ろにはアンテナ山と俗称される地藏岳がよく見える。さらにその左手には、小沼が長七郎山の山裾にちょこんと湖面を見せている。小沼は大沼より125m標高が高い所にあるためか、まさに天空に浮かぶ湖のような光景だ。◆コース



市内で渋滞し、さらには関越道の寄居PAから大渋滞に巻き込まれてしまった。ややもするとうんざりするところだが、澄み切った夕空に浮かぶ大きな満月が慰めてくれた。渋滞はあったが、いかにも秋らしい気持ちの良い山旅を堪能した。若葉駅 6:20 → (上里 SA) → 前橋 IC 7:25 → 大沼駐車場 8:30 着 登山開始 8:50 → 駒ヶ岳山頂 10:05 着 10:15 発 → 黒檜山 11:30 着 12:10 発 → 黒檜山登山口 13:40 着 → 赤城神社着 13:55 発 14:15 → 道の駅「ふじみ」14:55 着 15:15 発 → 前橋 IC 16:10 → (寄居 PA) → 鶴ヶ島 IC 18:20 → 若葉駅 18:30 @2500円(南雲記)